

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 7 週 2023年2月13日 ~ 2023年2月19日

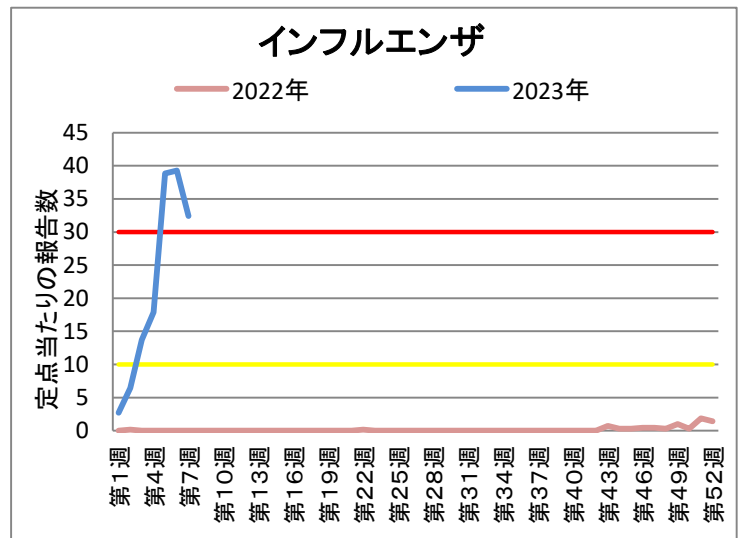
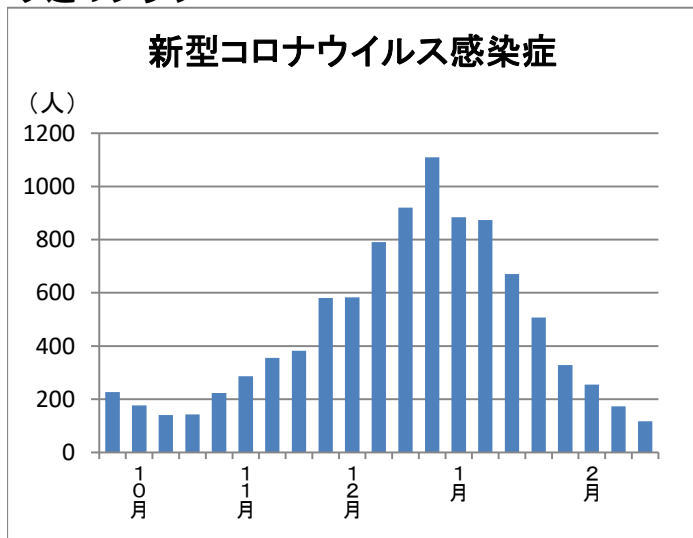
今週のコメント

○乙訓管内では、新型コロナウイルス感染症について117例の報告がありました。第8波以前の状況まで戻っており、収束したと言えそうです。第8波ピーク時のゲノム解析の結果をみると、解析対象はあくまでごく一部であり、ランダム抽出でもありませんが、第7波と同様、オミクロン株のBA.5系統が主流で、欧米等で急拡大したXBB系統はわずかでした。XBB系統はオミクロン株よりもさらに免疫逃避能が高いとされており、第9波以降の主体になる可能性が懸念されます。

○季節性インフルエンザは、増加傾向に歯止めがかかった形です。まだ警報レベルを超えています。乙訓休日応急診療所での受診状況も落ち着きつつあり、流行がさらに拡大するとは考えにくいでしょう。

○感染性胃腸炎については、保育園や高齢者施設での事例も報告されており、引き続き注意が必要です。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	32.43	伝染性紅斑	-
RSウイルス感染症	-	突発性発しん	0.25
咽頭結膜熱	-	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	11.75	急性出血性結膜炎	-
水痘	-	流行性角結膜炎	-
手足口病	-		

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所

小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所

眼科定点 : 1箇所

1~4類、5類全数報告疾病

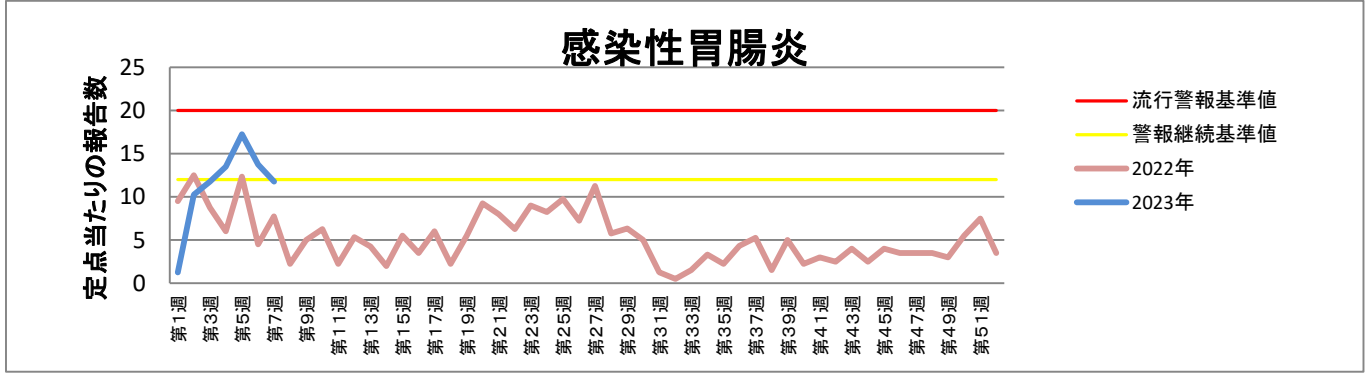
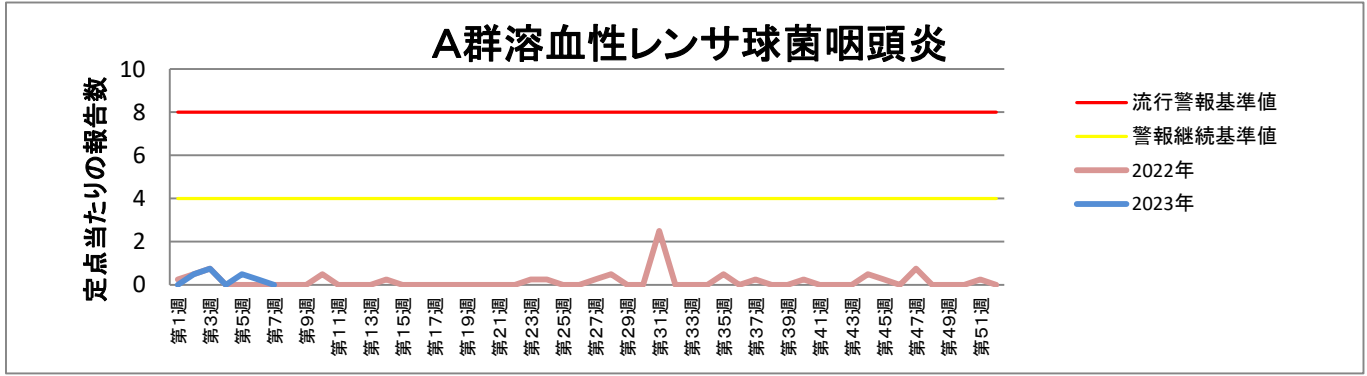
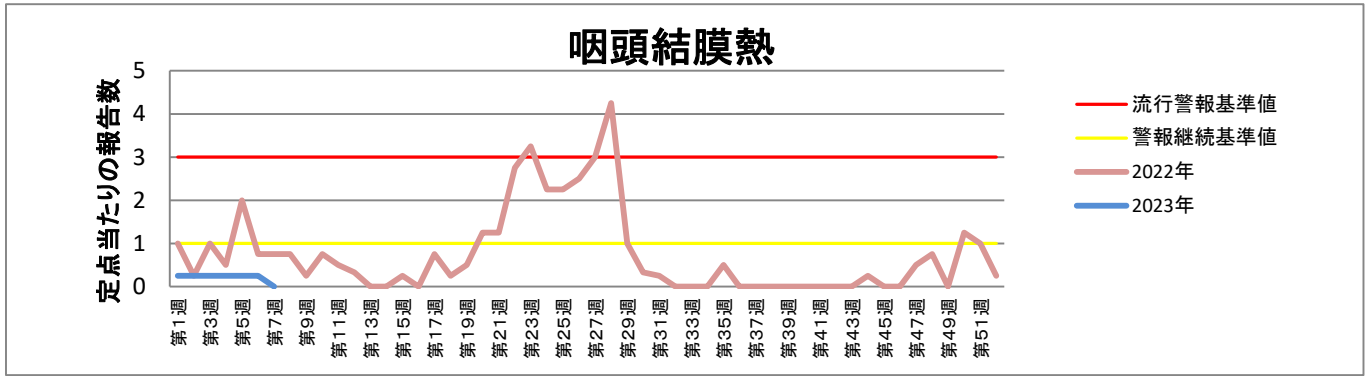
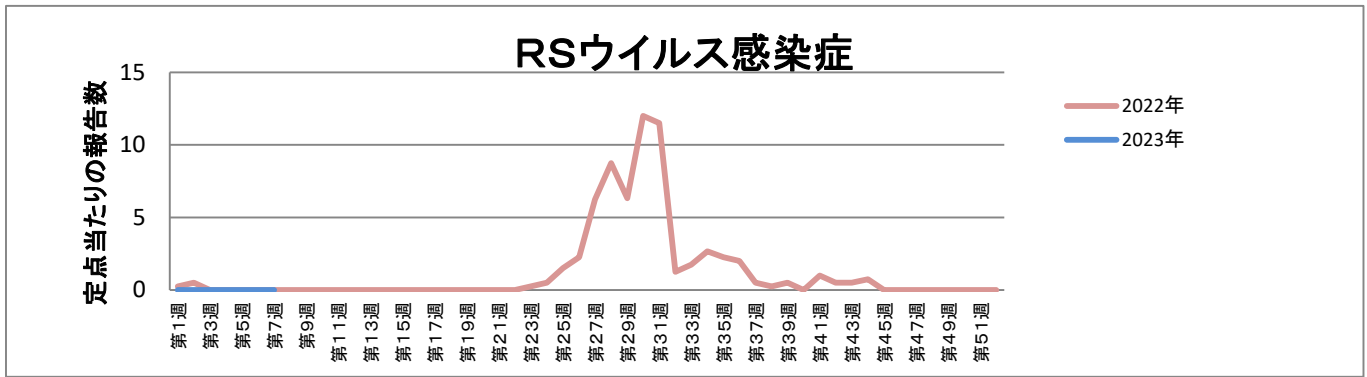
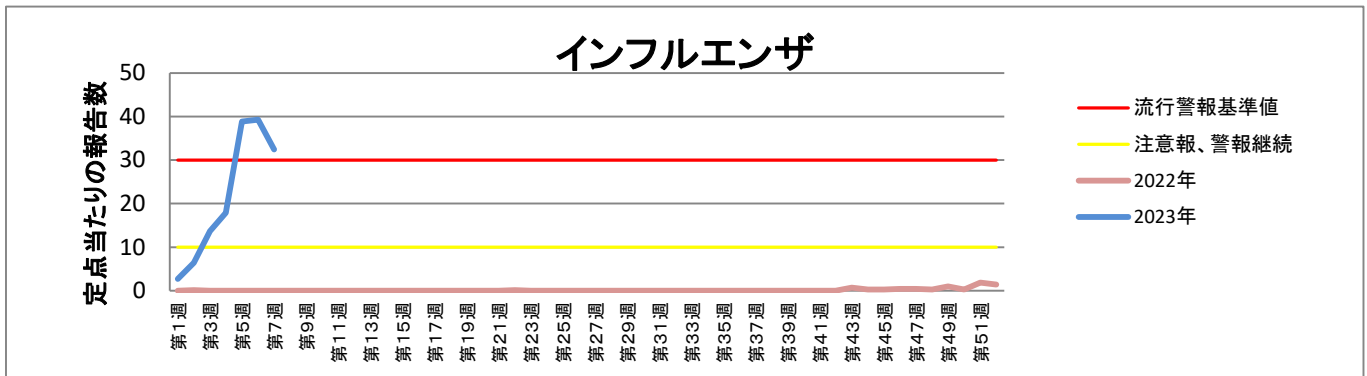
新型コロナウイルス感染症(117人)

(新型コロナウイルス感染症は、日次報告集計値を掲載)

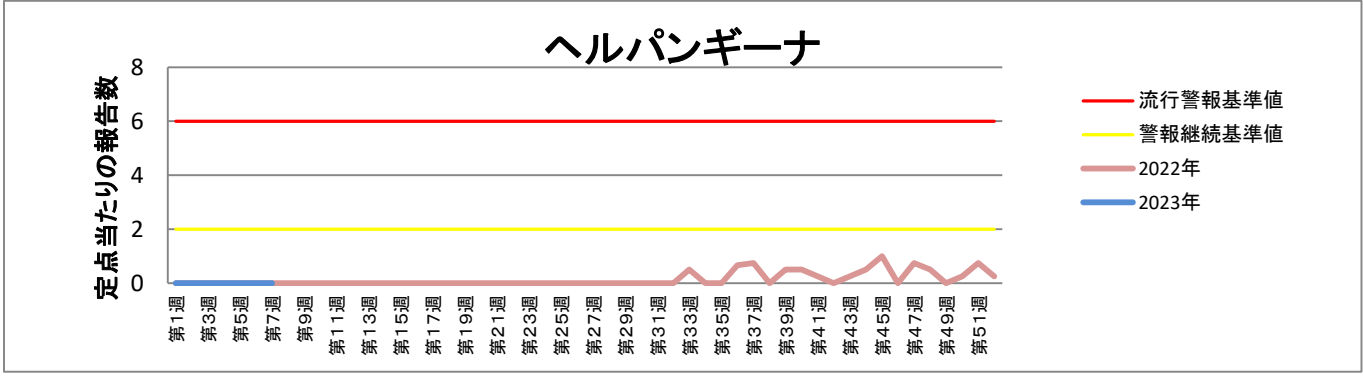
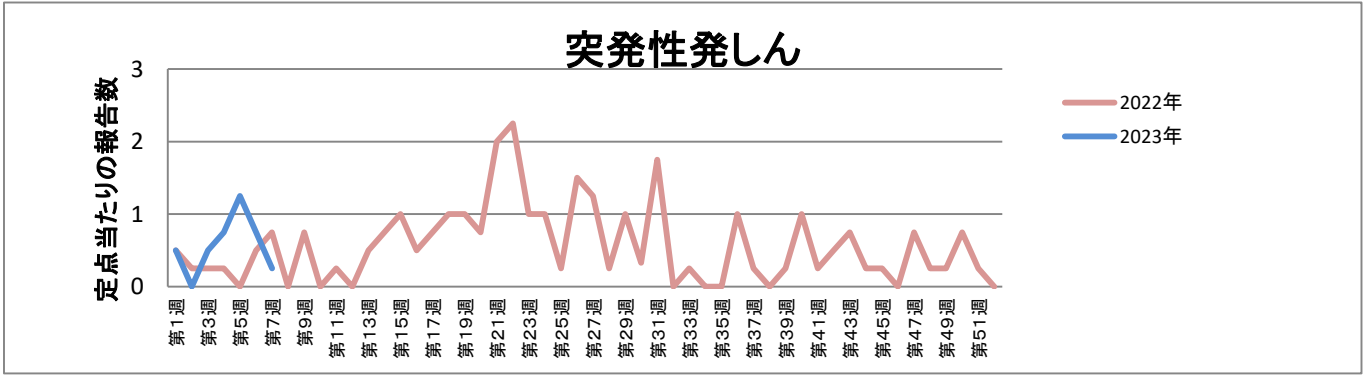
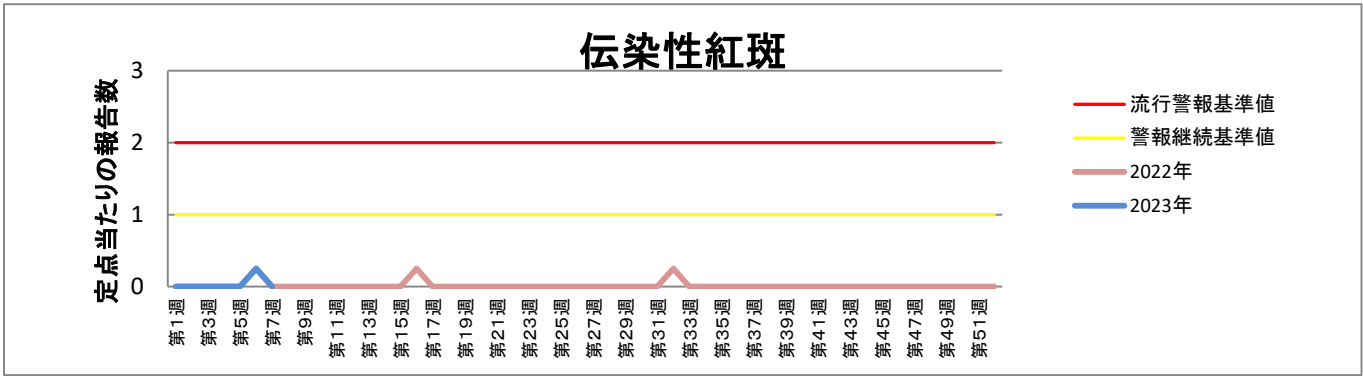
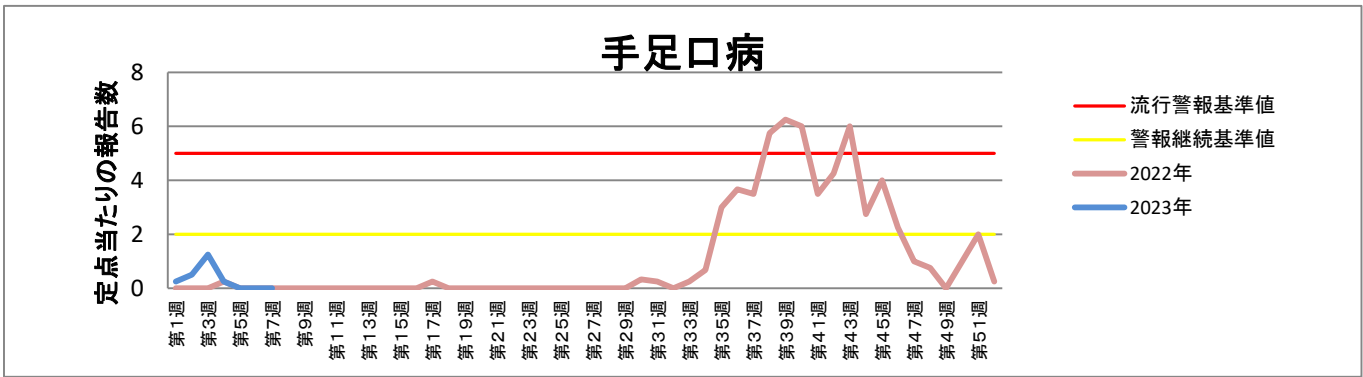
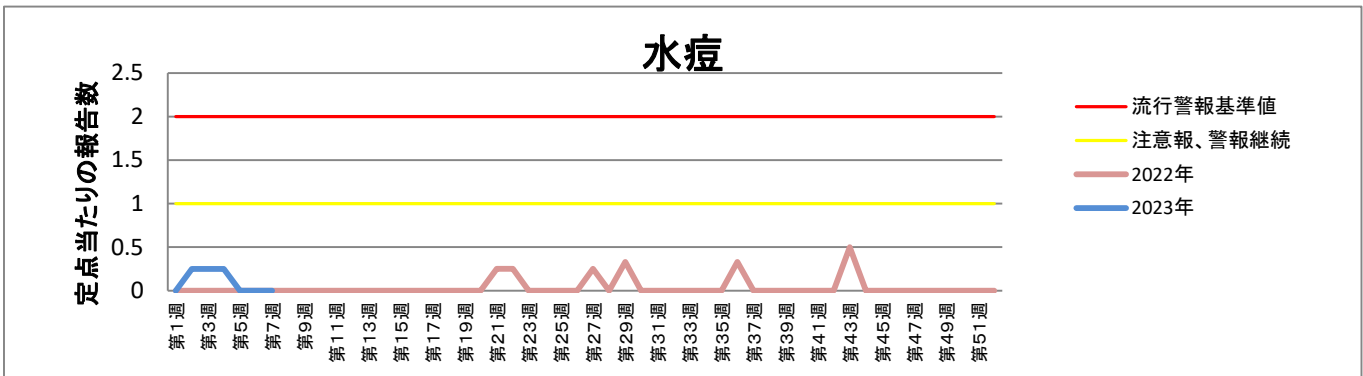
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

